

“その場しのぎ”の入試戦略が、 15年後の学校を危うくする

—データを活用した経営戦略立案セミナー—



過去最多の
中学受験者数でも、
3校に1校は志願者減



2040年には
中学受験者数が
約6,500名減少の可能性



定員150名の
学校の約40校が
「消滅」の危機に

今後、少子化が進むなかで、中学受験市場は大きく変化していくことが見込まれます。

現時点では入学者数を確保できている学校であっても、受験者層・入学者層が徐々に変化し、合格ラインを下げざるを得ない状況が生まれつつあります。

しかし、入学者確保だけを優先した入試戦略は、入学者の学力層を変え、教育内容の見直しを迫られ、やがて進学実績や学校のポジションにも影響を及ぼします。

本セミナーでは、人口動態・入試結果・入学者層・進学実績などのデータをもとにした少子化時代に学校が取るべき経営戦略の考え方をお伝えします。

〈セミナー内容〉



1. マーケットの現状と2040年予測

中学受験市場の変化と、今後起こり得る学校間格差を整理します。



2. “その場しのぎ”の入試戦略が招く負の循環

合格ラインの低下が、入学者層・教育内容・進学実績に与える影響を考えます。



3. 少子化時代に求められる入口戦略と学校ポジショニング

どの学力層を取りに行き、どの層で止めるのか。可否判定を含めた戦略設計を考えます。



4. データを活用した経営戦略の立案方法

募集・入試・教育・進学データをもとに、自校の勝ち筋を設計する方法をお伝えします。

日時

7月7日(火) 15:00-16:30

会場

新宿NSビル(新宿駅(南口・西口)より徒歩7分)

講師

福本 雅俊(コアネット教育総合研究所 横浜研究室 室長)

対象

私立中高一貫校の管理職・入試広報ご担当の先生方

参加
無料



お申込みについて



左記二次元コードよりお申込みください。

コアネット教育総合研究所のホームページからお申込みいただけます。

受付完了後、ご入力いただいたメールアドレスに「受付完了メール」が自動送信されます。

数時間たっても受信しない場合は、お手数ですが、再度お申込みください。

コアネット教育総合研究所

<https://core-net.net/>

教育と学校経営専門のシンクタンク&コンサルティング企業



コアネット教育総合研究所

コアネット教育総合研究所（株式会社コアネット）は、中学受験のための学習塾「日能研」を運営する株式会社日能研関東のグループ企業として1998年に設立されました。

設立以来、学校専門のコンサルティング会社の草分け的な存在として、特に首都圏の私立中高を対象としたコンサルティングや教員研修では、多くの実績を持っています。設立以来400校を超える私学に学校経営支援サービスを提供し、主催した教員研修のべ参加者数は10,000名を超えています。これらの活動を通して、よりよい教育環境を実現し、子ども達の未来を応援していくことを目指しています。